



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2012年 4月号

NO. 140 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

♪ ころころわわわとするような・・・新しい始まり♪

「子どもの心に添う子育て」

2012年3月8日、菊名ひろば主催で、「りんごの木子どもクラブ」の柴田愛子先生のおはなし会を開きました。柴田先生とはびーのびーの開設時からスタッフ研修や10周年の記念講演をお願いするなど、長年交流させていただいています。先生の軽妙なトークに終始笑い声が絶えず、終わった後に爽快感さえ感じられる会となりました。

愛子先生は、「親子関係は選ばずして出会っている縁。合う・合わないで切れるものではないからこそ、親子の絆がしっかりしていることが子どもの幸せを願うことに近い！」と感じ、親子のいい関係をつくる手助けをしたいと「りんごの木」を始められたそうです。「親の肩の力を抜くことは子どもの育ちをサポートすることでもある」とおっしゃっており、「今の子育ては『子どもの心に添う』というよりは『大人の心(都合)に添う子ども』育てになっている」という耳の痛いお言葉もありました。



♪ 柴田愛子先生 ♪

1982年、元保育者仲間が集まって「子どもの心に添った保育」を目指して設立された「りんごの木子どもクラブ」代表。「子どもの心に添った保育」を実践しながら講演活動も多く、母親のみならず全国の保育者から熱い支持を受けている。「子育てを楽しむ本」他著書多数。

言葉に頼らない コミュニケーションの大切さ

赤ちゃんの頃、お母さんは赤ちゃんが泣くとその泣き方や表情、動作を見て「おなかすいたかな・ねむたいね・ウンチでた?・お熱かな?」など気持ちを察して声をかけてきたのに、子どもが言葉を話しだす頃から、大きな声でワーワー泣いていたら、「どうしたの?口で言わないとわからないでしょう」と問い詰めてしまう。

言葉が邪魔をして、子どもの表情や行動から見抜く勘みたいなものが鈍くなって、子どもの心が見えにくくなってしまふ。

成長するにつれ、子どもは肝心なことは口に出さなくなるし、生きるためにいくつもの顔をもっていく。親は子どものすべてを知ることではできない。

でも、見守ってあげること、いつもと違うなと思ったら優しくしてあげることではある。

どんなことがあっても「あなたのそばに私はいますよ」というオーラを出し続けることで、子どもが「私は愛されている」と安心してまた外へ向かっていく力が湧いてくる。

機が熟する時がある

わがまましか言わない、自分しか見ていない時期に、周りを気にして「どうしてこの子は...」と否定的にとらえがちになる。でもその時期は「自分が大事」の根っこを作っている。その根っこがあればやがて人の気持ちがわかるようになる。

子どもは自ら育つ力を持っている

小さい子は、おとなにはいたずらにしか見えないことを、わざと繰り返しやる。スイッチをカチカチ押す、ティッシュをつまんで全部出す、壁紙をめくる、物を投げる、飲み物をコップからお椀へ移すなどは、その時期の発達に必要なことを自ら選んでやっている、出来るようになったら次に進んでいく。豊かな社会だからこそどう子育てするべきかと悩むが、心が健康であれば子どもは自ら育つ力を持っている。

親が出来る事は、「待つ事・見守る事・様子を見て放っておく事」。周りの目を気にして手を差し出してしまふようになるけれど、子どもが自ら育つ力を信じてみよう、ととても印象に残りました。

今まさに子育て奮闘中で、日々子どもの成長を楽しんでいるお母さんも、「生きてさえいてくれればいい」と日々言い聞かせているお母さんも、先生から『あなたのままでいいのよ』と肩を押していただいたと感じられるような会でした。

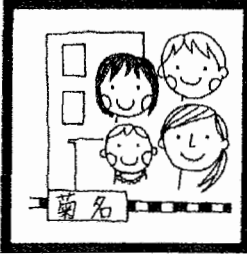
スタッフ 高橋

会場で唯一のじじばば世代でした。この年になると、先生のお話はうなづくことばかりです。自分の子育て時代に聞きたかったです。今のお母さんたちがうらやましいです。楽しいお話の機会をありがとうございました。

篠原北 主任児童委員 吉田さん

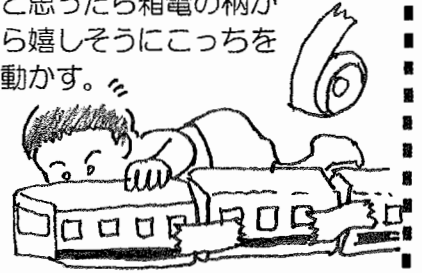
参加者の感想

おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景

最近牛乳パックの箱電が男の子たちに大人気。
1台つなげるだけではものたらず3台、4台と養生テープで連結させる。
テープも必ず色を指定して貼る。連結部分だけ貼るのかと思ったら箱電の柄がなくなるまでペタペタ貼り付ける。納得いくまで貼ったら嬉しそうにこっちを向いて「すごい？」満足気に長い電車を寝そべりながら動かす。
椅子の下のトンネル、低いテーブル(ちゃぶ台)の下のトンネル、椅子に座っている大人の足の間をすり抜けて、お友だちの電車を追い抜き追い越し「ガタンゴトン。。」どこに向かってどこまで行くの? そんな姿をいつまでもひろばのみんなで見たいね。
(スタッフS)



ひろば利用案内

<入会金>.....1000円
1ヶ月フリーパス.....2100円/月
1回利用料.....300円/回
マタニティ利用料.....200円/回
ビジター利用料.....500円/回

◆0~3歳の子どもが対象です。 ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。
◆未就学児(年中・年長児の利用料)は300円

【開館時間】
月・火・木・金 9:00~16:00
水曜日 13:00~16:30
第1・3土曜日 10:00~14:00

【休館日】
第13土曜日以外の土曜日・日曜日
祝日・年末年始・特別休館日

※入会金は、1家族初回のみ。
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

◆4月から今までの第3土曜日に加えて、第1土曜日も10時~14時まで開館することになりました。ご家族では是非お越しください！お待ちしております。
◆つどいの広場事業の対象年齢が0~3歳児から未就学児になったことに伴い、4月から年中・年長児の利用料を今までの無料から300円いただくこととなりましたので、ご了承ください。

今年もやります！ひろばの無料開放 day!

4月19日(木)~21日(土)

◆19~20日は9時30分~16時、21日のみ10時~14時です。

今年も上記の日程でひろばを無料開放します。この期間中は何度来ても無料です。まだ来たことがない方、いつも来ていただいている方もぜひお立ち寄りください。スタッフ一同、お待ちしております。



★情報コーナー

ひろば行事のお知らせや子育て関連情報を掲示しています。

★荷物置き場

★絵本コーナー

好きな絵本をじっくり見つけて下さい。1週間で2冊まで貸し出します。

★工作コーナー

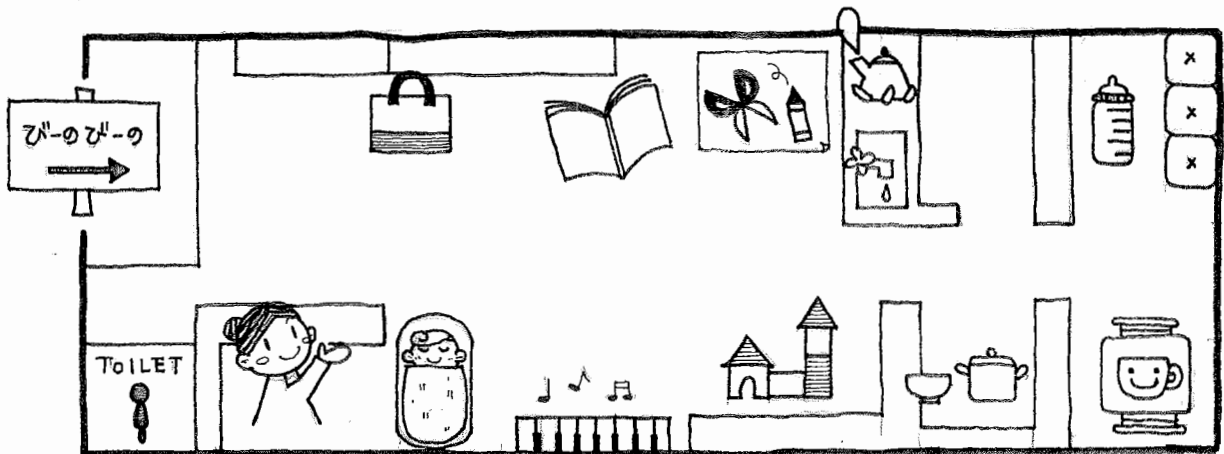
お絵かき工作、いつでもできます。

★キッチンコーナー

離乳食やお弁当の温めや調乳用のお湯をご自由にお使い下さい。

★授乳・おむつ替えコーナー

ゆつくりと授乳ができます。子どもが寝たらベビーベットをお使い下さい。



★受付・事務

ひろばの受付です。分からないこと、困ったことはスタッフに聞いてね。

★あそびコーナ

ブロック・おままごと・積み木・木のおもちゃなどいっぱい使って遊んでね。

★Cafeコーナー

お茶(コーヒー・紅茶・ハーフトイー)は50円。気軽におしゃべりして下さい。

グループ保育の風景

24年度のゆーのびーのがスタートします。
 最初は、ママと離れて過ごすことで涙、涙、大泣きでしょうか？
 笑顔のスタートでしょうか？ それぞれいろいろな顔を見せてくれる
 ゆーのびーの新メンバーたちを保育スタッフ一同、
 どーんと受けとめたいと思っています。
 今年度もどうぞよろしくをお願いします！



- 13日(金) 10:30～ 防災を考える会
 防災についてみんなで考えてみませんか？
- 16日(月) スタッフミーティングのため、
 13時以降 午後休館とさせていただきます。
- 19日(木)～21日(土) 無料開放 day♪
 詳細は2ページを見てね♪
- 23日(月) 13:30～ 赤ちゃん体操&
 お母さんのストレッチ
 赤ちゃんゆったりと優しく触れ合いながらの
 体操です。体操の後はお母さんのためのリラッ
 クタイムもあります。 要予約：10組
 参加費：(4月より変更となります。)
 一般：500円 会員：200円
- 26日(木) 14:00～15:45 子育て相談日
 臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての
 中で出会う不安や心配なことを一緒に考えて
 ください。

☆ 一般参加の場合、ひろば利用料として500円
 別途いただきます。
 ☆ 水曜日の開館時間は13:00～16:30です。
 ☆ 今月は26日(木)午前に助産師がいます。
 お気軽にご相談を。
 (不在の場合もあるのでご了承ください。)

4月

月	火	水	木	金	土
2	3	4 13時開館	5	6	7 10:00～ 14:00 開館
9	10	11 13時開館	12	13 防災を 考える会	14
16	17	18 13時開館	19	20	21
午後休館			無料開放 day♪ 21(土)のみ 10:00～14:00 開館		
23 赤ちゃん 体操& ストレッチ	24	25 13時開館	26 子育て 相談日	27	28
30 みどりの日					



いないいないばあ 講談社 いもと ようこ作

ふんわり優しいタッチで描かれたねこさん、
 いぬさん、うさぎさん、ほくがないいない
 ばあをするシンプルな絵本です。絵本に興味の
 なかった息子が唯一「読んで。」と持ってくる
 一冊です。(会員 越沢さん)



楽しいおはなし
たくさん積んで

おはなし隊が
やってくる～!

4月22日(日)
 菊名地区センター前ひろば
 *参加無料!
 *2～4歳(目安)

～会員さんとボランティアのつばやき～

今日は、どんな笑顔に会えるかな。
 赤ちゃんは来てくれるかしらなどと
 思いながらひろばへ。子どもたちの
 仕種に自然と顔が綻んでくる。
 今日も遊ぼうね。よろしく!! (Sボラ Y.Y)



Sボラはシニアボラの略
 だけど、スーパーボラン
 ティアだという説も...

おともだちと
 いっしょに
 あそびにきてね



キャラバンカー見学 10:00～10:30
 おはなし会 10:35～11:05 (菊名地区センター 3F中会議室)

講談社/協力：菊名地区センター

びーのびーの活動って？

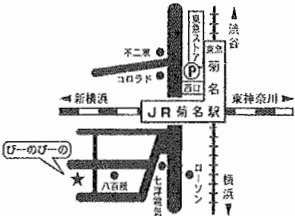
NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

拠点

親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。<http://www.bi-no.org/>



〒222-0021
横浜市港北区篠原北 1-2-18
TEL 045-439-7447
FAX 045-439-7448

◆開館時間◆

月・火・木・金 9:00～16:00
水曜日 13:00～16:30
第1・3土曜日 10:00～14:00

◆休館日◆

第1・3土曜日以外の土曜日
・日曜日・祝日・年末年始
・特別休館日

東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

港北区地域子育て支援拠点 どろっぷ

◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

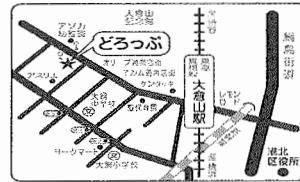
2006年3月開設。0歳～6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。<http://www.kohoku-drop.com/>

- ・ボランティア体験講座「ボラリー☆☆こうほく」
- ・「港北区子育て応援メールマガジン ココめ～る」

◆横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局

地域の中で子どもを預けたり、預かたりすることで人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援をめざす「横浜子育てサポートシステム」の港北区支部事務局として2010年7月より運営。

(月～土曜日 9:00～17:00・専用 TEL 045-547-6422)



東急東横線大倉山駅徒歩10分
または市バス41系統川町行き「観音前」下車

〒222-0037
横浜市港北区大倉山 3-57-3
TEL 045-540-7420
FAX 045-540-7421

◆開館時間◆

火～土曜日 9:30～16:00

◆休館日◆

日曜日・月曜日・祝日・

年末年始・特別休館日

◆登録料・利用料◆ 無料

事業

◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2～3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので水曜日の午前実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

◆子育て関連情報の編集・制作・販売

・広報紙の発行(毎月)

法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。

・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)

港北区および周辺地域の園情報を掲載

◆菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

◆ウェブサイトの編集・制作・運営

・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

◆わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援のための場づくりを支援。

法人事務局

●NPO法人

びーのびーの事務局

正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

関連法人事務局

●NPO 法人子育てひろば

全国連絡協議会事務局

全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

編集後記

春休みになりました。学校に合わせて早起きすることや、明日の準備なんかもしばらくお休み。「今日、どこに行く?」と毎日訊いてくるのは勘弁だけど、こののんびり感はたまにはいいなと思う今日この頃です。(た)

びーのびーの通信

No.140

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
 <編集> 米本真貴子 白瀧宏子 今井幸子 高橋直子
 原美紀 牧谷泰子 山田弘美 戸松綾子
 <イラスト> 山田弘美 館 裕香 小林 洋子 牧谷泰子



1ポイント 花粉症シーズンの外出は、上着の表面
 アトマイズ がスベスベした素材のもので。

よねもと耳鼻咽喉科

・・・ベビーカーでの来院可・・・

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00～1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00～7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

TEL 045-434-3347

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘16-16 YKビル3F

伝言板

ZUG UM ZUG

(ツーク・ウム・ツーク)

ZUG UM ZUG
hair design

〒222-0021 横浜市港北区篠原北 1-1-9 菊名ビル 1F

tel&fax 045-530-8331

*受付時間 10:00～20:00 *定休日 木曜日・第三水曜日